

令和2年度 事業報告及び決算報告書

令和3年度 事業計画及び正味財産増減計算書(予算)

# 令和2年度 事業報告及び決算報告書

自 令和 2年4月 1日

至 令和 3年3月31日

# 目 次

## 1. 令和2年度事業報告

(1) 事業の実施概要 .....	1
(2) 事業実績 .....	2
(3) 主な庶務事項 .....	3
(4) 林業担い手育成研修等実施状況 .....	3
(5) 役員、評議員、職員 .....	5
(6) 理事会、評議員会、監査 .....	6

## 2. 決算報告書

(1) 財産目録 .....	8
(2) 貸借対照表 .....	9
(3) 正味財産増減計算書 .....	10
(4) 正味財産増減計算書（内訳） .....	11
(5) 財務諸表に対する注記 .....	12

## 3. 監査報告 .....

15

## 4. 令和3年度事業計画及び正味財産増減計算書（予算）

(1) 令和3年度事業計画 .....	16
(2) 正味財産増減計算書（予算） .....	18

# 公益財団法人福井県林業従事者確保育成基金

## 令和2年度 事業報告書

### 1、事業報告

#### (1) 事業の実施概要

先人の努力等により戦後造成された人工林が本格的な利用期を迎える中、この資源を有効に活用することにより、森林の持つ水源かん養や国土の保全、地球温暖化防止など多面的機能を最大限に発揮させ、林業の成長産業化と森林の適切な管理を両立していくことが重要です。

このため、国は、施業の集約化、意欲と能力のある林業経営者の育成、効率的なサプライチェーンの構築、高付加価値木材製品の輸出等、川上から川下まで総合的な支援を進めています。また、林業を若者にとって魅力ある産業にするため、生産性の向上や労働安全対策の強化、スマート林業の推進などにも力を入れています。

このような中、福井県では県内の森林・林業の再生と成長産業化を図るため「ふくい森林・林業基本計画」に基づき、森林資源の有効活用と環境保全に配慮した持続可能な森づくりに向けて、コミュニティ林業など効率的な木材生産、住宅や民間施設等への県産材の利用拡大や、将来の林業を担う優秀な人材の育成確保を推進しているところです。

さて、当基金におきましては、本県林業の担い手確保・育成を図るため、コロナ禍の中、検温とマスクの着用などの感染防止に努めながら以下の取組みを行いました。

まずは就業環境の整備や基幹作業班の育成を図るため、社会保険掛金への助成、基幹作業班の育成に必要な高性能林業機械レンタル経費に対し支援を行いました。

また、現場技能者の技術向上を図るため、林業事業体に就業した現場技能者を育成する「緑の雇用集合研修」や、森林施業の手法・技術の向上、ドローンなど ICT 先端技術の普及などのスキルアップ支援事業を実施しました。

さらに、林業への就職希望者に対して「森林の仕事ガイダンス」の開催、林業事業体で活躍できる人材育成のための「ふくい林業カレッジ研修」、職業系高校生を対象に「林業職業紹介授業」や「ふくい林業事業体ガイドブックの配布」など行いました。

このように、国、県等の支援措置の下で公益目的事業を適正に行った結果、各事業とも計画に沿った成果を収めることが出来ました。

なお、令和2年度事業実績は次のとおりです。

## (2) 事業実績

## 【公益目的事業】

(単位：円)

事業名	事業費	備考
(1) 林業従事者の福祉の向上等に関する事業		
社会保険等掛金助成事業	28,579,773	助成限度額 96,879,200 対象事業体(人員) 10組合、13民間事業体(331名)
基幹作業班育成経費助成事業	420,227	助成限度額 2,136,713 対象事業体(人員) 10組合、7民間事業体
基幹作業班育成経費助成事業 (高性能林業機械レンタル)	10,000,000	助成限度額 29,134,933 対象事業体(人員) 5組合、6民間事業体
小計	39,000,000	
(2) 林業従事者の技術技能の向上に関する事業		
「緑の雇用」新規就業者育成推進事業	15,643,674	現場技能者を段階的かつ体系的に育成する林業事業体に対しキャリアアップ研修を実施した。
林業担い手スキルアップ支援事業	2,874,785	林業事業体に対して、施業集約化、森林施業の手法・技術の向上、林業経営力の向上、ICT先端技術の普及研修を実施した。
小計	18,518,459	
(3) 林業従事者の確保育成に関する普及等事業		
林業担い手確保・定着事業	545,656	県内外の就職希望者を対象とした林業体験会を実施し、福井の林業の特色や作業内容を説明した。
ふくい林業カレッジ研修事業	16,387,406	新卒者など若い世代に森林・林業の専門知識などを習得させることにより新規就業者を確保し、林業を担う人材の育成を図った。
緑の青年就業準備給付金事業	5,683,332	新卒者など若い世代が林業事業体に就業するのを支援するため、給付金を支給する。
社会保険制度加入促進事業	757,916	林業事業体の作業員確保には、林業労働者の雇用環境の改善を図ることが重要であるため、社会保険制度の加入が十分でない事業体を指導し、加入促進を図る。
森林の仕事ガイダンス事業	1,452,925	林業への就職希望者と募集している事業体との合同就業相談会を実施した。
もり人づくり事業(林業就業支援)	223,618	職業系高校において林業紹介授業等を開催した。
小計	25,050,853	
(4) 資金貸付事業		
林業就業促進資金貸付事業	0	新たに林業に就職しようとする者や認定事業体に対し林業就業促進資金を貸し付ける事業。
小計	0	
合計	82,569,312	

(3) 主な庶務事項

一般事項

年 月 日	事 項
令和2年 4.15	ふくい林業カレッジ入校式 (県グリーンセンター)
5.18	理事会 (林業総合センター)
6.17	評議員会 (林業総合センター)
7. 6	「緑の雇用」集合研修開講式 (林業総合センター)
10. 2	林業体験研修 (越前町)
令和3年 1.29~30	林業体験研修 (林業総合センター~越前町)
1.30	森林の仕事ガイダンス (福井アカデミアホテル)
3.17	ふくい林業カレッジ修了式 (県グリーンセンター)
3.22	理事会、評議員会 (林業総合センター)

(4) 林業担い手育成研修等実施状況

① 「ふくい林業カレッジ」研修事業

年 月 日	事 項
令和2年4月15日 ~令和3年3月17日	① 林業に関する基礎知識等 座学 計 約200時間 (林業概論、素材生産、木材利用、森林保護、その他) ② 現地研修や体験、インターンシップ 現地 計 約800時間 ③ 林業就業に必要な資格取得 12資格 計 約200時間 参加者数：9名 合計約1,200時間

② 「緑の雇用」新規就業者育成推進事業研修

年 月 日	事 項
令和2年7月6日~12月16日	FW1 研修内容：林業全般基礎、森林整備(造林・育林・間伐)、林業機械メンテナンス、チェーンソー・刈払機操作、網猟・わな等 FW2 研修内容：林業全般、林業機械メンテナンスFU、森林整備(造林・育林・間伐)FU、素材生産FU、車両系・走行集材機械運転特別教育等 FW3 研修内容：林業機械メンテナンスSU、素材生産SU、集材機械操作運転、作業道開設、高性能林業機械(走行集材・簡易集材・伐木造材)FU等 FL 研修内容：地山掘削、作業管理、森林調査、高性能林業機械、作業道開設等 受講者数：43名 (FW1=13名、FW2=10名、FW3=7名、FL=13名)

③ 林業体験及び森林の仕事ガイダンス

年 月 日	事 項
(林業体験研修) ① 令和2年10月2日 ② 令和3年1月29日~30日	内 容：林業への就業を希望する者を対象に林業への関心を高めることを目的に現場体験研修を行った。 参加者数： ①3名 ②2名
(森林の仕事ガイダンス) 東京会場 (2.11. 3)  福井会場 (3. 1.30)	東京会場：東京国際フォーラム (相談者 8名) インターネットに対応 福井会場：福井アカデミアホテル (相談者 28名) インターネットも対応 (福井会場内容) ・林業事業者等が相談ブースを設け、事業者の情報、作業の内容や、就業までの流れについて説明 (相談ブース17事業者)

④ 林業担い手スキルアップ支援事業

年、月、日	事 項
(施業集約化技術の向上) 令和2年11月11日	講習内容：施業集約化の進め方について 研修日数：1日間 受講者数：9名
(森林施業の手法技術の向上) 令和2年8月6日  令和2年10月7日  令和2年12月2日  令和3年3月5日  令和3年3月9日	講習内容：高性能林業機械を導入・更新していくため研修 (機械導入のためのコスト計算の手法) 研修日数：1日間 受講者数：23名  講習内容：選別・造材研修 研修日数：1日間 受講者数：24名  講習内容：コンテナ苗の基礎知識と普及状況および植栽方法 研修日数：1日間 受講者数：20名  講習内容：作業システムに関する現場技術者意見交換会 研修日数：1日間 受講者数：20名  講習内容：林業機械メンテナンス研修 研修日数：1日間 受講者数：15名
(林業経営力の向上) 令和3年2月24日	講習内容：森林組合の現場管理手法および意見交換会 研修日数：1日間 受講者数：13名
(ICT 先端技術の普及) 令和2年7月6日～20日  令和2年9月3日  令和2年9月18日  令和2年10月20日～30日  令和3年3月2日～4日	講習内容：ドローンを活用し、効率的な森林整備等を促進するためのドローン人材育成研修（1回目） 研修日数：5日間 受講者数：9名  講習内容：航空レーザーを活用したリモートセンシング技術とその活用方法 研修日数：1日間 受講者数：23名  講習内容：主伐する森林の資源量等をドローンで調査する手法 研修日数：1日間 受講者数：29名  講習内容：ドローンを活用し効率的な森林整備等を促進するためのドローン人材育成研修（2回目） 研修日数：5日間 受講者数：6名  講習内容：森林整備推進および森林管理のためのGISの基礎知識と実践 研修日数：3日間 受講者数：12名

⑤ もり人づくり事業（林業就業支援）

年 月 日	事 項
令和2年7月17日 ～ 令和3年2月4日	<p>林業職業紹介授業            敦賀工業高校(2.11.18) 建築システム科2年生 26名            福井農林高校(3.2.4) 環境工学科緑化コース2年生 11名</p> <p>ふくい林業事業者ガイドブックの配布および就業状況等の情報収集            敦賀工業高校、若狭東高校、福井農林高校、奥越明成高校            坂井高校、武生商工高校、福井工業高等専門学校</p>

(5) 役員、評議員、職員

区 分	前年度末現在	本年度辞任(退職)	本年度就任(採用)	本年度末現在
理 事	10人	2人	2人	10人
監 事	2	0	0	2
計	12	2	2	12
評 議 員	8	3	3	8
計	8	3	3	8
事 務 職 員	8	0	0	8
計	8	0	0	8



(6) 理事会、評議員会、監査

(ア) 理事会

開催年月日	出席者数	議事および決議事項
2. 5. 18	8名	<b>【決議事項】</b> (1) 令和元年度事業報告及び決算報告について (2) 基本財産の変動に伴う定款の一部改正について (3) 福井県森林組合連合会との事務所賃貸契約について <b>【承認事項】</b> (1) 令和元年度社会保険等掛金に係る助成金の支払いについて <b>【報告事項】</b> (1) 令和2年度事業計画及び正味財産増減計算書(予算) (2) 理事長および業務執行理事の業務執行状況について
2. 6. 17	8名	<b>【決議事項】</b> (1) 理事長並びに業務執行理事の選任について
2. 7. 30	8名	<b>【決議事項】</b> (1) 業務執行理事の選任について
2. 12. 16	9名	<b>【決議事項】</b> (1) 基本財産の一部取崩しについて (2) 緑の青年就業準備給付金の一括返還について (3) 職業紹介所開設に伴う定款の一部改正について
3. 3. 22	8名	<b>【決議事項】</b> (1) 令和2年度事業計画の変更について (2) 基本財産の一部取崩について (3) 令和3年度事業計画及び収支予算(案)について (4) 福井県森林組合連合会との事務・業務委託に関する包括的契約(利益相反契約の承認)について (5) 職業紹介所開設について

(イ) 評議員会

開催年月日	出席者数	決議及び協議事項
2. 4. 14	8名	<b>【決議事項】</b> 書面稟議 (1) 評議員及び理事の補欠選任について
2. 6. 17	5名	<b>【決議事項】</b> (1) 令和元年度決算(貸借対照表及び正味財産増減計算書)の承認について (2) 基本財産の変動に伴う定款の一部改正について (3) 職業紹介所開設に伴う定款の一部改正について (4) 任期満了に伴う評議員並びに理事及び監事の選任について <b>【報告事項】</b> (1) 令和元年度事業実績並びに令和2年度事業計画及び収支予算について
2. 7. 17	8名	<b>【決議事項】</b> 書面稟議 (1) 理事の補欠選任について
2. 12. 16	6名	<b>【決議事項】</b> (1) 基本財産の一部取崩しについて (2) 緑の青年就業準備給付金の一括返還について (3) 職業紹介所開設に伴う定款の一部改正について

3. 3. 22	6名	<b>【決議事項】</b> (1)令和3年度事業計画及び収支予算について (2)基本財産の一部取崩について (3)職業紹介所開設について
----------	----	---

(ウ) 監査

開催年月日	出席者数	監 査 事 項
2. 5. 13	2名	令和元年度会計監査及び業務監査

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

# 決算報告書

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

公益財団法人 福井県林業従事者確保育成基金

(1) 財産目録  
令和 3年 3月31日現在

公益財団法人 福井県林業従事者確保育成基金

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金		42,209,339
		福井銀行 本財団	運用資金として	42,209,339
		普通預金		13,687,016
		福井銀行 支援センター	運用資金として	1,594,002
		福邦銀行 本財団	運用資金として	357,843
		福井銀行 就業準備給付金	給付金返還金預り	86
		福井銀行 就業資金		11,735,085
		未収金	事業収入の未収分	7,225,560
		林業担い手ステップ支援事業		2,702,000
		森林担い手確保定着事業		542,000
	基金助成事業補助金		2,900,000	
	ふくい林業カレッジ研修事業		329,440	
	社会保険制度加入促進事業		752,120	
立替金		1,045,000		
立替金(給付金)		1,045,000		
流動資産合計				64,166,915
(固定資産)	基本財産	定期預金	公益目的保有財産	52,082,169
		福井銀行 本財団		2,210,000
		福井銀行		10,000,849
		福邦銀行		39,871,320
		投資有価証券	公益目的保有財産	1,287,748,680
		みずほ証券 本財団		1,241,938,200
	大和証券 本財団		45,810,480	
	特定資産	長期貸付金		540,000
	その他固定資産	ソフトウェア		383,292
		PCA会計ソフト		547,560
固定資産合計				1,340,754,141
資産合計				1,404,921,056
(流動負債)	未払金	森林の仕事がイッス	事業費の未払い分	44,669,830
		基金助成事業		219,517
		管理費		39,000,000
		預り金		5,450,313
		預り金		1,856
		預り金		1,856
		未払消費税等		637,200
流動負債合計				45,308,886
(固定負債)	長期借入金		林業就業促進資金の貸付金原貸として使用	12,234,000
固定負債合計				12,234,000
負債合計				57,542,886
正味財産				1,347,378,170

(2) 貸借対照表  
令和3年3月31日現在

公益財団法人 福井県林業従事者確保育成基金

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	55,896,355	69,902,269	△ 14,005,914
未収金	7,225,560	4,604,685	2,620,875
林業担い手スキルアップ 支援事業	2,702,000	0	2,702,000
森林担い手確保定着事業	542,000	0	542,000
基金助成事業補助金	2,900,000	2,900,000	0
ふくい林業ガッツ 研修事業	329,440	952,325	△ 622,885
社会保険制度加入促進事業	752,120	752,360	△ 240
立替金	1,045,000	0	1,045,000
立替金(給付金)	1,045,000	0	1,045,000
流動資産合計	64,166,915	74,506,954	△ 10,340,039
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	52,082,169	62,081,320	△ 9,999,151
福井銀行 本財団	2,210,000	2,210,000	0
福井銀行	10,000,849	20,000,000	△ 9,999,151
福邦銀行	39,871,320	39,871,320	0
投資有価証券	1,287,748,680	1,287,748,680	0
みずほ証券 本財団	1,241,938,200	1,241,938,200	0
大和証券 本財団	45,810,480	45,810,480	0
基本財産合計	1,339,830,849	1,349,830,000	△ 9,999,151
(2) 特定資産			
長期貸付金	540,000	1,613,000	△ 1,073,000
特定資産合計	540,000	1,613,000	△ 1,073,000
(3) その他固定資産			
ソフトウェア	383,292	492,804	△ 109,512
PCA会計ソフト	547,560	547,560	0
その他固定資産合計	383,292	492,804	△ 109,512
固定資産合計	1,340,754,141	1,351,935,804	△ 11,181,663
資産合計	1,404,921,056	1,426,442,758	△ 21,521,702
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	44,669,830	43,871,965	797,865
森林の仕事が インス	219,517	0	219,517
基金助成事業	39,000,000	39,000,000	0
管理費	5,450,313	4,871,965	578,348
預り金	1,856	0	1,856
預り金	1,856	0	1,856
未払消費税等	637,200	1,164,200	△ 527,000
流動負債合計	45,308,886	45,036,165	272,721
2. 固定負債			
長期借入金	12,234,000	15,524,000	△ 3,290,000
長期預り金	0	30,000	△ 30,000
預り金(給付金)	0	30,000	△ 30,000
固定負債合計	12,234,000	15,554,000	△ 3,320,000
負債合計	57,542,886	60,590,165	△ 3,047,279
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
指定正味財産合計	1,350,600,000	1,349,830,000	770,000
(うち基本財産への充当額)	1,339,830,849	1,349,830,000	△ 9,999,151
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	△ 3,221,830	16,022,593	△ 19,244,423
一般正味財産合計	△ 3,221,830	16,022,593	△ 19,244,423
正味財産合計	1,347,378,170	1,365,852,593	△ 18,474,423
負債及び正味財産合計	1,404,921,056	1,426,442,758	△ 21,521,702

(3) 正味財産増減計算書  
令和 2年 4月 1日から令和 3年 3月31日まで

公益財団法人 福井県林業従事者確保育成基金

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	25,748,000	25,748,000	0
基本財産受取利息	25,748,000	25,748,000	0
事業収益	42,492,708	46,980,513	△ 4,487,805
「緑の雇用」新規就業者育成推進事業	15,643,674	11,810,025	3,833,649
林業担い手スキルアップ支援事業	2,873,217	3,880,000	△ 1,006,783
林業担い手確保・定着事業	542,000	536,000	6,000
林業雇用改善事業	0	2,026,905	△ 2,026,905
林業就業支援事業	0	2,478,786	△ 2,478,786
林業カレッジ研修事業	15,329,440	15,952,325	△ 622,885
緑の青年就業準備給付金事業	5,683,332	8,250,000	△ 2,566,668
社会保険制加入推進事業	752,120	752,360	△ 240
森林の仕事ガイダンス事業	1,452,925	1,294,112	158,813
もり人づくり事業	216,000	0	216,000
受取補助金等	2,900,000	3,110,000	△ 210,000
森林整備担い手確保育成総合対策事業	0	210,000	△ 210,000
基金助成事業補助金	2,900,000	2,900,000	0
雑収益	6,828	4,971	1,857
受取利息	6,828	4,971	1,857
経常収益計	71,147,536	75,843,484	△ 4,695,948
(2) 経常費用			
事業費	82,680,983	86,154,067	△ 3,473,084
給料手当	16,784,943	12,747,839	4,037,104
福利厚生費	493,910	522,170	△ 28,260
旅費交通費	202,948	324,068	△ 121,120
通信運搬費	558,229	128,116	430,113
消耗品費	1,652,325	5,099,954	△ 3,447,629
修繕費	20,400	0	20,400
印刷製本費	469,840	817,839	△ 347,999
燃料費	0	4,502	△ 4,502
賃借料	3,186,225	1,946,798	1,239,427
保険料	63,450	12,639	50,811
諸謝金	3,854,780	1,061,600	2,793,180
支払助成金	39,000,000	39,000,000	0
業務委託費	9,535,287	16,238,542	△ 6,703,255
雑費	50,314	0	50,314
給付金支出	6,808,332	8,250,000	△ 1,441,668
管理費	7,710,976	10,084,688	△ 2,373,712
給料手当	5,138,530	6,086,776	△ 948,246
福利厚生費	21,450	11,490	9,960
旅費交通費	27,780	206,020	△ 178,240
通信運搬費	168,000	95,711	72,289
減価償却費	109,512	54,756	54,756
消耗品費	398,133	519,416	△ 121,283
印刷製本費	63,800	0	63,800
租税公課	1,406	0	1,406
業務委託費	0	942,840	△ 942,840
雑費	1,782,365	2,167,679	△ 385,314
経常費用計	90,391,959	96,238,755	△ 5,846,796
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 19,244,423	△ 20,395,271	1,150,848
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 19,244,423	△ 20,395,271	1,150,848
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 19,244,423	△ 20,395,271	1,150,848
一般正味財産期首残高	16,022,593	36,417,864	△ 20,395,271
一般正味財産期末残高	△ 3,221,830	16,022,593	△ 19,244,423
II 指定正味財産増減の部			
基本財産	770,000	680,000	90,000
基本財産(民間事業体)	770,000	680,000	90,000
当期指定正味財産増減額	770,000	680,000	90,000
指定正味財産期首残高	1,349,830,000	1,349,150,000	680,000
指定正味財産期末残高	1,350,600,000	1,349,830,000	770,000
III 基金増減の部			
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	1,347,378,170	1,365,852,593	△ 18,474,423

(5) 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

購入時の取得価額によっている。(償却原価法については、取得価額と債権金額の差額について重要性に乏しいため、適用しておりません。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込処理によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	62,081,320	0	9,999,151	52,082,169
投資有価証券	1,287,748,680	0	0	1,287,748,680
小計	1,349,830,000	0	9,999,151	1,339,830,849
特定資産				
長期貸付金	1,613,000	0	1,073,000	540,000
小計	1,613,000	0	1,073,000	540,000
合計	1,351,443,000	0	11,072,151	1,340,370,849

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	52,082,169	0	0	0
投資有価証券	1,287,748,680	0	0	0
小計	1,339,830,849	0	0	0
特定資産				
長期貸付金	540,000	0	0	0
小計	540,000	0	0	0
合計	1,340,370,849	0	0	0

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	取得年月
ソフトウェア				
P C A会計ソフト	547,560	164,268	383,292	令和元年10月
小計	547,560	164,268	383,292	



5. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目		帳簿価額 ①	時価 ②	評価損益 ②－①
基本財産	利付国債（30年） 第12回	1,081,176,100	1,380,512,000	299,335,900
	利付国債（30年） 第13回	60,762,100	74,615,200	13,853,100
	県公募公債（20年） 28年度第1回	100,000,000	96,700,000	△ 3,300,000
	利付国債（20年） 第66回	45,810,480	48,438,000	2,627,520
合計		1,287,748,680	1,600,265,200	312,516,520

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)


内容	金額
経常利益への振替額	25,748,000
基本財産運用利息	
計	25,748,000


令和3年5月24日

公益財団法人 福井県林業従事者確保育成基金

理事長 関 孝治 様

公益財団法人 福井県林業従事者確保育成基金

監 事 上山 蒼美 

監 事 坂井 幹夫 

私たち監事は、公益財団法人福井県林業従事者確保育成基金定款第25条の規定により令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等との意思疎通を図り、情報の収集及び監査の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について監査いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について監査しました。

## 2 監査の意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

# 令和3年度事業計画及び 正味財産増減計算書（予算）

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

公益財団法人 福井県林業従事者確保育成基金

# 令和3年度 事業計画

## 1 運営の基本方針

### 基本方針

森林は木材生産に加え、水源かん養、国土の保全、地球温暖化防止、生物多様性の保全などの公益的・多面的機能を有しています。また、県内の森林は昭和40年代から50年代にかけて造林された人工林が本格的な利用期を迎える中、この豊富な森林資源を循環利用しながら適正に管理し、森林の多面的機能を最大限発揮させることが重要です。

国は、林業の成長産業化と森林の適切な経営管理を実現するため、従来の森林整備に加え、令和元年から「森林経営管理制度」や「森林環境税・森林環境譲与税」を導入し市町による森林整備を推進するとともに、スマート林業の導入やこれらを担う林業担い手の確保・育成を図ることとしています。

このような中、福井県では林業・木材産業を成長させていくため、新たに「ふくい森林・林業基本計画」を令和2年3月に策定し、目指すべき姿として「育てる林業から、儲ける林業・稼げる林業」に向け、森林資源の積極的な利用、森林経営・管理を担う人材の育成等を図るための各種取組みを強化することとしています。

さて、当基金におきましては、基金の目的である林業従事者の就業環境を整備し、林業従事者の安定確保を図るため、基金運用益による林業事業体への社会保険掛け金助成や基幹作業班の育成経費への助成、また林業への就職希望者に対する「森林の仕事ガイダンス・林業体験会」の開催、「林業カレッジ」での研修、林業事業体に就業した者に対する「緑の雇用事業」を実施します。さらには林業事業体向けのスキルアップ研修会（集約化、経営力の向上、ICT）など公益目的の事業を積極的に展開し、林業担い手の確保・育成に努めてまいります。

なお、事業別計画の内容は、次のとおりです。

## 2 事業計画

### (1) 林業従事者の福祉の向上等に関する事業

(金額単位：千円)

事業名	事業費	説明
社会保険等掛金助成事業	28,500	作業員の社会保険、労働保険、労働災害共済掛け金の事業主負担の一部を助成する。
基幹作業班育成経費助成事業	10,500	事業主が高度技術取得のために支出した作業訓練および高性能林業機械レンタル経費の一部を助成する。
合計	39,000	

### (2) 林業従事者の技術技能の向上に関する事業

(金額単位：千円)

事業名	事業費	説明
「緑の雇用」新規就業者育成推進事業	15,000	現場技能者を段階的かつ体系的に育成する林業事業体の支援策として、キャリアアップ研修等を実施する。
林業担い手スキルアップ支援事業	2,895	林業事業体に対して、森林施業の手法・技術の向上、林業経営力の向上、ICT先端技術の普及研修を実施する。
合計	17,895	

### (3) 林業従事者の確保育成に関する普及等事業

(金額単位：千円)

事業名	事業費	説明
林業担い手確保・定着事業	500	県内外出身の就業希望者を対象にした林業体験会を実施する。
ふくい林業カレッジ研修事業	19,204	新卒者など若い世代に林業の基礎知識や就業に必要な資格の習得、現場実習などの研修を行い、林業を担う人材の確保・育成を図る。
社会保険制度加入促進事業	753	林業事業体の人材確保には、林業の雇用環境の改善を図ることが重要であるため、社会保険制度の加入が十分でない事業体を指導し、加入促進を図る。
森林の仕事ガイダンス事業	1,450	林業への就業希望者に対する就業相談会を開催する。
もり人づくり事業	216	職業系高校において林業紹介授業等を開催する。
合計	22,123	

### (4) 資金貸付事業

(金額単位：千円)

事業名	事業費	説明
林業就業促進資金貸付事業	3,600	新たに林業に就業しようとする者及び認定事業主に対して林業就業促進資金を貸し付ける。
合計	3,600	

### (5) その他事業

(金額単位：千円)

事業名	事業費	説明
無料職業紹介事業	1,000	林業就業希望者の林業への就業を促進するため、無料職業紹介を実施する。
合計	1,000	

正味財産増減計算書(予算)

(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

公益財団法人 福井県林業従事者確保育成基金

(単位：円)

科 目	当年度予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	[ 104,568,000 ]	[ 35,748,000 ]	[ 68,820,000 ]
基本財産利息	22,568,000	25,748,000	△ 3,180,000
基本財産取崩額	40,000,000	10,000,000	30,000,000
基本財産売却差益	42,000,000	0	42,000,000
② 受取補助金等	[ 2,900,000 ]	[ 2,900,000 ]	[ 0 ]
基金助成補助金	2,900,000	2,900,000	0
③ 事業収益	[ 43,618,000 ]	[ 52,061,000 ]	[ △ 8,443,000 ]
林業担い手確保・定着事業	500,000	542,000	△ 42,000
林業担い手スキルアップ支援事業	2,895,000	3,071,000	△ 176,000
ふくい林業カレッジ研修事業	19,204,000	18,579,000	625,000
「緑の雇用」新規就業者育成推進事業	15,000,000	12,000,000	3,000,000
社会保険制度加入促進事業	753,000	753,000	0
緑の青年就業準備給付金事業	0	12,000,000	△ 12,000,000
森林の仕事ガイダンス事業	1,450,000	1,300,000	150,000
もり人づくり事業	216,000	216,000	0
資金貸付事業	3,600,000	3,600,000	0
④ 雑収益	[ 11,000 ]	[ 11,000 ]	[ 0 ]
預金利息	11,000	11,000	0
経常収益計	151,097,000	90,720,000	60,377,000
(2) 経常費用			
① 事業費	[ 83,618,000 ]	[ 91,061,000 ]	[ △ 7,443,000 ]
福祉の向上に関する事業費	[ 39,000,000 ]	[ 39,000,000 ]	[ 0 ]
社会保険等掛金助成事業助成金	28,500,000	29,000,000	△ 500,000
基幹作業班育成経費助成事業助成金	10,500,000	10,000,000	500,000
受託事業費	[ 44,618,000 ]	[ 52,061,000 ]	[ △ 7,443,000 ]
林業担い手確保・定着事業	500,000	542,000	△ 42,000
林業担い手スキルアップ支援事業	2,895,000	3,071,000	△ 176,000
ふくい林業カレッジ研修事業	19,204,000	18,579,000	625,000
「緑の雇用」新規就業者育成推進事業	15,000,000	12,000,000	3,000,000
社会保険制度加入促進事業	753,000	753,000	0
緑の青年就業準備給付金事業	0	12,000,000	△ 12,000,000
森林の仕事ガイダンス事業	1,450,000	1,300,000	150,000
もり人づくり事業	216,000	216,000	0
資金貸付事業	3,600,000	3,600,000	0
無料職業紹介事業	1,000,000	0	1,000,000
② 管理費	[ 6,900,000 ]	[ 6,900,000 ]	[ 0 ]
財団管理費	1,000,000	1,000,000	0
支援センター事務運営費	600,000	600,000	0
財団事務局経費	3,000,000	3,000,000	0
雑費	2,300,000	2,300,000	0
経常費用計	90,518,000	97,961,000	△ 7,443,000
当期経常増減額	60,579,000	△ 7,241,000	67,820,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	60,579,000	△ 7,241,000	67,820,000
一般正味財産期首残高	32,859,487	40,100,487	△ 7,241,000
一般正味財産期末残高	93,438,487	32,859,487	60,579,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	△ 39,310,000	△ 9,230,000	△ 30,080,000
指定正味財産期首残高	1,339,920,000	1,349,150,000	△ 9,230,000
指定正味財産期末残高	1,300,610,000	1,339,920,000	△ 39,310,000
III 正味財産期末残高	1,394,048,487	1,372,779,487	21,269,000